

# 地域とともにある学校づくり ～学校の応援団としてのかかわりを通して～



学校	学校運営協議会	地域学校協働活動推進員等数 (赤字は内学校運営協議会委員数)	地域学校協働活動
四日市市立 山手中学校	山手中学校CSいぬ梨青葉運営協議会 令和5年4月1日 設置予定	地域学校協働活動推進員 0名 0名 地域コーディネーター 1名 1名	山手中学校地域学校協働活動



## 取組の背景及び目標や目指す姿

### 背景

学校区は海蔵地区、大谷台地区からなっており、どちらの地区も子どもたちの健全な育成にとっても熱心な地区である。また、PTA活動も大変積極的で、親子行事も数多くあった。そのような背景のもと、平成23年に、市内ではいち早く、四日市版コミュニティスクールの指定を受けた。山手中学校CSいぬ梨青葉運営協議会委員とともに、「人間性豊かで、仲間と協力しあう生徒を育成する」という学校教育目標や、学校づくりビジョンの実現に向けて教育活動を進めている。

### 目標や目指す姿(学校)

笑顔と希望にあふれる学校

### 目標や目指す姿(地域)

山手中学校区で育ってよかったと思える生徒を育てる



## 山手中学校CSいぬ梨青葉運営協議会 の特徴

### 委員の立場や属性等

- 保護者代表(PTA会長)  その他必要と認められた者
- 保護者OB(元PTA役員)
- 連合自治会代表
- 地域住民(主任児童委員等) など、計 **10** 名で構成
- 地域諸団体代表(育成協議会等/年間平均 **4** 回程度開催)

### 効果的な運営の工夫

- ◆各種団体等と調整を行い、無理のない年間計画の作成及び実施している。
- ◆PTAや地域の諸団体の代表や役員が山手中学校CSいぬ梨青葉運営協議会委員を兼ねることで、スムーズな連携が行えている。
- ◆校区の小学校や地区市民センター等との連携を密にしている。
- ◆これまでの取組や活動を継承しつつ、コロナ禍における生徒と地域との関わりを深めるための活動について、改善・充実を図っている。



## 特徴的な取組と成果・効果

### 学校運営協議会

年間4回の山手中学校CSいぬ梨青葉運営協議会(来年度、学校運営協議会に移行予定)では、授業の様子を参観いただいたり、地域に愛着と誇りを持つことをねらいとし、「福祉」や「くらしと防災」等の「地域学習」で、どうすれば子どもたちのためになるか活発に議論に取り組んだりしている。



委員が授業を参観する様子

### 地域学校協働活動

1年生の総合的な学習の時間の「福祉体験教室」は、社会福祉協議会が中心となり、包括支援センターと連携し、民生委員、地域の福祉施設や関連企業とともに、車いす体験、敬老会との交流等を行っている。地域とのつながりを深め、「福祉の芽」を育む良い機会となっている。



福祉体験教室の様子

### 「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的実施」のための工夫等

- ◆これまでの取組の継承、実施計画や内容のマニュアル化により、担当者が代わっても同質の活動が実施できるようにしている。
- ◆山手中学校CSいぬ梨青葉運営協議会では、「福祉体験教室」や「地区防災教室」をはじめとした地域学習について、その時の社会状況に合わせながら、継続的に内容や実施方法等の改善・充実を図り、次年度の効果的な取組の推進へとつなげている。
- ◆毎年、山手中学校CSいぬ梨青葉運営協議会と山手中学校協働活動で学校目標と「めざすこどもの姿」を共有・確認している。

## 取組

## 成果・効果

- ◆「福祉体験教室」は、地域の社会福祉協議会、包括支援センターが中心となり、福祉に関する体験活動を行っている。生徒は実際に体験することで、障がいのある人の苦労や思いなどに気づくことにつながっている。また、地域の敬老会の方との交流会を行うことで、生徒にとっての気づきだけでなく、敬老会の方の楽しみやその後の地域での関わりへのきっかけとなっている。このような体験は、人と人との関わりにおいても良い影響を与え、仲間の思いにそっと寄り添う姿や、互いに助け合う姿につながっている。また、こうした福祉施設を活用した体験学習や敬老会との交流のアイデア等は、山手中学校CSいぬ梨青葉運営協議会の民生委員が中心となり働きかける(コーディネートする)ことで、地域の方々の参画の輪が広がってきたことによるものである。
- ◆地区防災教室は、海蔵地区防災会が中心となり地域住民も参加して防災倉庫の中の備品等を実際に使用し、災害時の防災、減災や自助、公助について考えるきっかけとなっている。また、市の危機管理課や消防本部の協力により、119番映像通報情報システムを実際に使った通報訓練も体験し、とっさの時の対応の仕方やイメージづくりにつながっている。
- ◆他にも、「地域学習」の一環として実施している「クリーン大作戦」は生徒の居住区の清掃活動で、PTA役員、自治会の協力を得て、長年続く取り組みである。居住区をきれいにすることで、地域への愛着が育つとともに、近所の大人との交流の場としても一翼を担っている。
- ◆このような活動を通して、「地域の子どもは地域が育てる」ことを基本として、山手中学校CSいぬ梨青葉運営協議会は「学校の応援団」として「山手中学校区で育ってよかった」と思える生徒の育成に大きく貢献している。